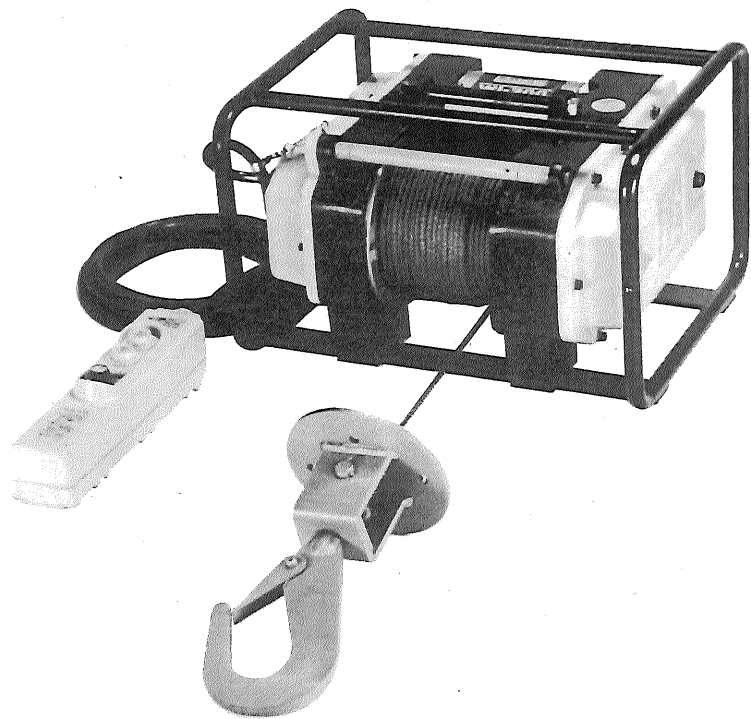


ご使用前に本取扱説明書をよくご覧の上ご使用くださるようお願いいたします。
6982262



●特 長

- 吊揚げ対象、作業場所に合った巻上げ、戻し速度の選べる電子制御無段変速を採用しています。
- 重量物の下降時にも加速しないネジブレーキ機構を採用した安全設計です。
- 吊揚げ能力は、このクラス最大の200kgです。
- 軽量、コンパクトな設計に加え、操作スイッチは脱着可能なメタルコンセント付ですので、運搬、据付が簡単に行なえます。
- 持ち運び、据付が簡単に行なえ、本体を保護するパイプフレーム構造。

●仕 様

- 電源……………単相交流 100V
- 定格周波数……………50/60Hz
- 定格電流……………15A
- 消費電力……………1,450W
- 吊揚荷重……………200kg
- 吊揚速度……………(無負荷)10~25m/分
(200kg吊揚時)10~15m/分
- 標準ワイヤーロープ……………5mm×40m
- 操作コード長……………5m
- 電源コード長……………5m
- 本体重量……………23kg
- 本体寸法……………270×420×350mm

●通常附属品

- 操作スイッチ(コード5m付)
- ワイヤーロープ5mm×40m(本体付)
- スナッチブロック(滑車) 2個

●特別附属品(別販売)

- 中継コード10m (オス・メスメタルコンセント付)
- ワイヤーロープ(5mm×50m)

●用 途

- 機械の設置、商品の積み降し、瓦等の荷揚げ等各種吊揚げ作業。

●ご使用に当たりますの注意事項

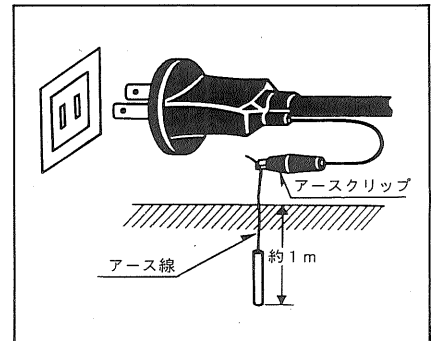
ウインチを使用する前には必ず取扱説明書を十分読み、指定された以外の用途にはお使いにならないで下さい。

- 雨中での使用はモーター関係の電装保安の為、避けて下さい。
※屋外で使用される場合雨がかけられない様にシートを掛ける等して下さい。
- 滑車、ワイヤーロープには時々グリスアップして下さい。
- ウインチは確実な場所へ、確実に設置して下さい。
- ご使用前にワイヤーロープがゆがんでいる場合は、きれいに、強く捲直して下さい。乱捲になりますとワイヤーロープが食い込み、ワイヤーロープ寿命を短くするばかりでなく吊揚能力も著しく低下します。
- ワイヤードラムに巻き付けてありますワイヤーロープは全てを出さず、必ずワイヤードラムにワイヤーロープを3m以上残して下さい。
- 延長コードを使用しますと、電圧降下を起し、ウインチの能力を低下させ、モーター寿命を縮めます。万一延長コードを使用される場合は、線断面積2mm²以上、コード長さ30m以内のものをご使用下さい。
- 作業中は安全の為、絶対に積荷の下を通らないようにして下さい。大変危険です。
- 十分にまわりの安全を確認した上でスイッチ操作を行って下さい。
- 運転中、ワイヤードラム、ワイヤーロープには絶対に手を触れないで下さい。大変危険です。
- ワイヤードラムにスイッチコードが巻き込まれないようにご注意ください。
- 昇降の荷が建造物、又は枠組等に触れないようにウインチ本体をセットして下さい。
- 最大吊上荷重は200kgですので、これ以上の荷重は保安上絶対避けて下さい。
- 荷の昇降は垂直に行ない、荷を吊上げる前には、ワイヤーロープが真すぐに張った状態になっているかを確認して下さい。ワイヤーロープにタルミがあると衝撃により、ワイヤーがドラムに食い込み、ワイヤーロープの寿命を著しく、低下させる原因となります。
- 電圧は銘板の表示と一致しているか必ず確認して下さい。100V用のモーターを200Vで使用されますと、モーターを焼損するのみでなく、高速回転となり危険です。
- 製品は大事に取扱って下さい。誤って落したり、ぶつかったりした場合は、異状の有無を確認した後、ご使用下さい。
- 安全な作業をする為には作業場はいつもきれいに整理をし、十分な照明が必要です。ちらかした作業場は事故のもとです。

- 整備点検、部品交換の際は必ずさし込みプラグを電源より外して下さい。
- 作業場所には、作業関係者以外は近づけないで下さい。特にお子様は危険です。
- 運転中、機械の調子が悪かったり、異状に気付いた時には直ちに使用を中止して下さい。
- 安全で能率よく作業をしていただく為には、作業前の機械の点検と定期点検が必要です。点検はお買い求めの販売店、全国各地のリョービ電動工具販売店、リョービ販売(株)営業所にお問い合わせ下さい。

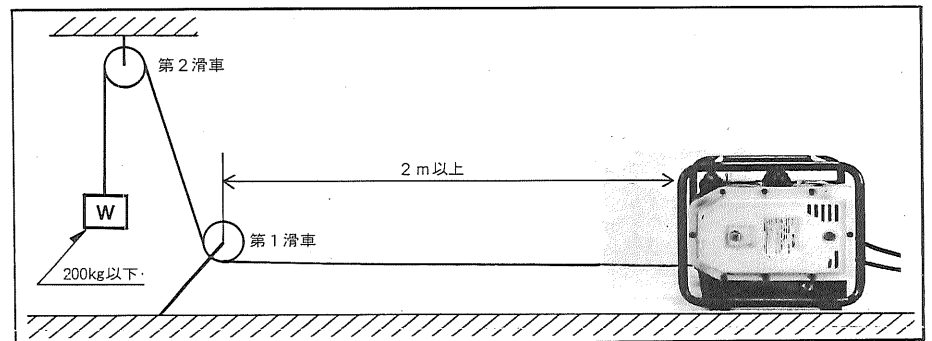
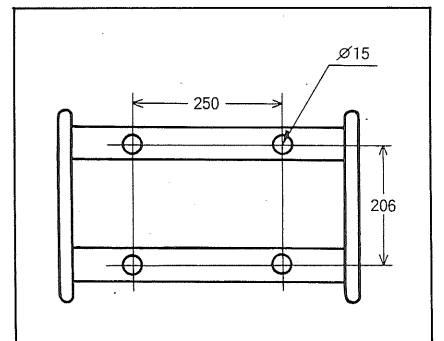
●アース

- 感電事故を防止する為、ご使用に先だち、コード端にあるアースクリップを接地して下さい。



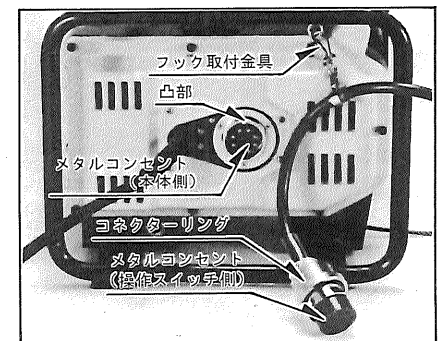
●据付方法

- ①本体をボルト、ワイヤー等で確実に固定して下さい。
※ボルト止めは、右図の寸法でパイプフレームを固定して下さい。
- ②第1滑車は地面とワイヤーロープが平行になるように設置し、第1滑車とウインチは2m以上離して下さい。
- ③ワイヤーロープはワイヤードラムの下側から引出して下さい。



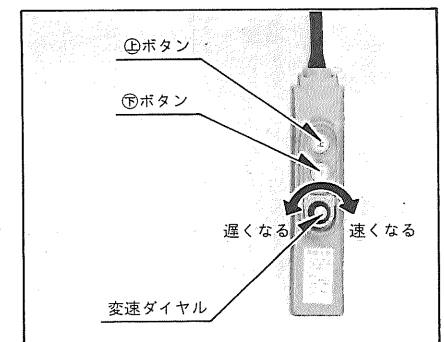
●操作スイッチの接続

- 本体横のメタルコンセント凸部と、操作スイッチのメタルコンセント凹部を合せて押し込み、コネクターリングを右に回してしっかり固定して下さい。
- 操作スイッチのコードフックは万一の事故に備えて、必ずフック取付金具に掛けて下さい。
(ご注意)スイッチコードがワイヤードラムに巻き込まれないように注意して下さい。



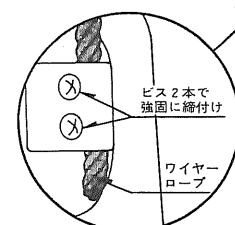
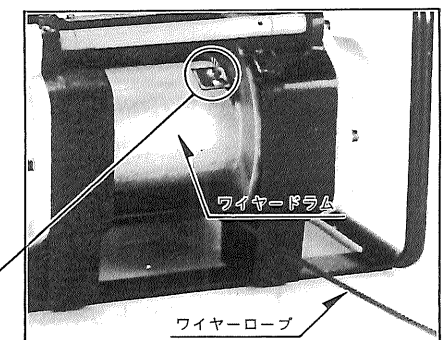
●スイッチの操作方法

- 巻上げの時はスイッチの④のボタンを、巻戻しの際はスイッチの⑤のボタンを押し続けて下さい。スイッチボタンを離すと停止します。
- 巻上げ、巻戻しスピードの調整は、スイッチ下部の変速ダイヤルを操作して下さい。ダイヤルを右に回すとワイヤードラムの回転は速く、左に回すと遅くなります。
- 巻揚げスピードは、無負荷で10~25m/分、200kg吊揚げで10~15m/分の範囲で調整できます。



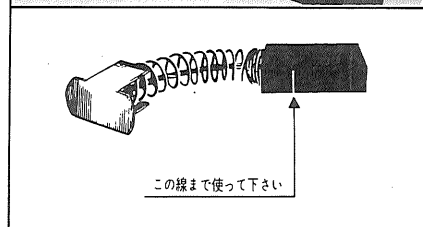
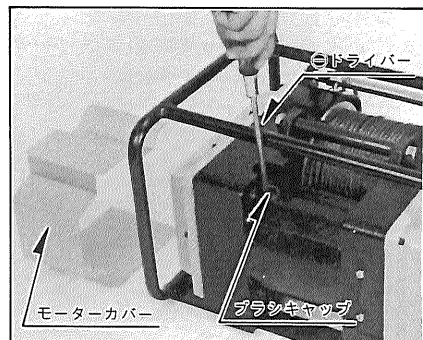
●ワイヤーロープの取替え

- ワイヤーロープの取替えは指定のもの(φ5 JISA 3号普通Zより)を写真の要領でお取り替え下さい。
- ワイヤーロープの巻取りは、スイッチの④ボタンを押し、できるだけ固く乱巻にならないようにして下さい。

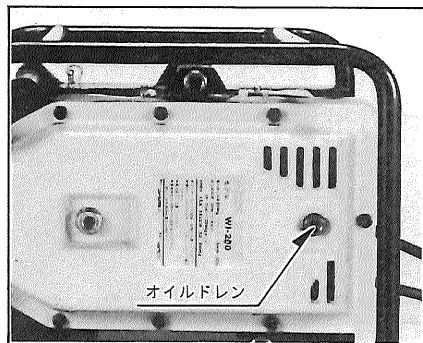


●保守と点検

- ワイヤーロープ、滑車は時々グリスアップし、ワイヤーロープがゆるんでいる場合は、きれいに、強く巻き直して下さい。
- カーボンブラシは全長の1/3(横に線の入っている部分)までご使用出来ます。時々カーボンブラシを外して点検して下さい。永らく取替をしないでいますとカーボンブラシが摩耗してモーター部分が傷つき、焼損することがあります。
- カーボンブラシの交換は、モーターカバーを止めている6本のビスを外し、⊖ドライバーでブラシキャップを外しますと簡単に取出せます。



- カーボンブラシ交換時を目安にギヤオイルの交換を行って下さい。機械の寿命をのばします。
- オイル交換は、オイルドレンをお手持ちの六角棒レンチで取外し、古くなったオイルを全部抜き取った後、指定オイル(コスモ石油 コスモマイティ68)を400cc注入して下さい。



この製品は、一貫した品質管理のもとに組立てられ、厳密な検査に合格した製品です。万一の故障の場合、その他取扱上ご不明な点があった場合には、ご遠慮なくお買上げ店、最寄りのリョービ電動工具販売店、もしくはリョービ販売(株)営業所にお問い合わせ下さい。

改良のため製品仕様が変わる事があります。

発売元

リョービ販売 株式会社
RYOBI

リョービ 株式会社
RYOBI